

(様式) 下水道基幹施設耐震化事業 (新潟県流域下水道基幹施設耐震化事業) 事業計画書

1 事業の位置

信濃川下流流域下水道 (新潟処理区、新津処理区、長岡処理区)

魚野川流域下水道 (六日町処理区、堀之内処理区)

阿賀野川流域下水道 (新井郷川処理区)

西川流域下水道 (西川処理区)

※ 4 流域 7 処理区

処理施設 (1 流域 2 処理区)

新潟処理区：新潟浄化センター (新潟県新潟市東区下山 3 丁目)

長岡処理区：長岡処理場 (新潟県長岡市上柳町)

管路施設 (4 流域 7 処理区)

新潟処理区幹線：新潟県新潟市地内

新津処理区幹線：新潟県新潟市、五泉市地内

長岡処理区幹線：新潟県長岡市、小千谷市地内

六日町処理区幹線：新潟県南魚沼市内

堀之内処理区幹線：新潟県魚沼市地内

新井郷川処理区幹線：新潟県新潟市、新発田市、阿賀野市、聖籠町地内

西川処理区幹線：新潟県新潟市、燕市、弥彦村地内

2 事業の内容

処理施設

- ・沈殿機能を確保するために必要な施設の耐震化 N=2 箇所

新潟浄化センター：1 系 4 池

長岡処理場：1 系 5 池～8 池

※最初沈殿池と一体不可分な反応槽及び最終沈殿池の耐震化含む

※耐震化工事と一体不可分な設備の更新工事を含む

管路施設

- ・管路 (管渠及びマンホール) の耐震化 L=28.5 km

(新潟処理区、新津処理区、長岡処理区、六日町処理区、堀之内処理区、

新井郷川処理区、西川処理区の 4 流域 7 処理区

※堀之内処理区の管路ルート変更耐震化工事に伴う旧管撤去工事を含む)

3 補助金の算定根拠

総事業費 37.6 億円

単位：百万円

年次計画及び年割額								
工事内容		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	計	事業量
処理施設	新潟・長岡処理場耐震化工事		350	680	680	350	2,060	N=2箇所
管路施設	4流域7処理区管路耐震化工事	300	587	387	213	213	1,700	L=28.5km

4 事業効果

処理施設

新潟浄化センター及び長岡処理場の沈殿施設の耐震化率 23ポイント上昇

(R5末 45% (10池/22池) → R11末 68% (15池/22池))

管路施設

4流域7処理区の管路の耐震化率 10ポイント上昇

(R5末 29% (76.7km/267.4km) → R11末 44% (105.2km/267.4km))